

位相差 / 偏光顕微鏡法における石綿の可能性のある繊維の判定方法

	A 機関	B 機関	C 機関
石綿繊維	<p>形状及び光学的特性が石綿の特徴を満たしている。</p> <p>光学的特性の一部が不明であった場合でも残りの特性が合致しており、かつ形状も特徴を満たしている場合。</p>	<p>形状及び偏光顕微鏡による光学的特性（複屈折、消光位、伸長性）が全て確認された場合。</p>	<p>形状を目安にし、偏光顕微鏡による光学的特性（複屈折、消光位、伸長性）が全て確認された場合。</p>
石綿の可能性のある繊維	<p>形状が特徴を満たしていても光学的特性のすべてが不明であった場合（複屈折の確認不可能等）。</p> <p>光学的特性のすべてあるいは一部が合致していても形状が石綿とは言い切れない場合。</p> <p>光学的特性のすべてが不明であった場合でも形状から石綿である可能性が否定できない場合。</p>	<p>上記光学的特性のいずれかが確認不可の場合、形状により判定（特に細い繊維等）。</p> <p>上記光学的特性のすべてが確認不可もしくは不明の場合、形状により判定（特に細い繊維等）。</p>	<p>形状を目安にし、微細な繊維で光学的特性がひとつでも確認できない場合（細すぎてよく見えないもの）。</p> <p>形状が石綿と判断され、光学的特性がすべて確認できない場合。</p>
その他の繊維	<p>光学的特性がすべて特徴を満たしていない、あるいは形状が明らかに石綿と異なる場合。</p>	<p>上記の光学的特性を全部あるいは一部示さず、形状も明らかに異なる場合。</p> <p>上記の光学的特性を全部・一部示すが、形状が明らかに異なる場合。</p> <p>光学的特性が石綿と異なる場合。</p>	<p>光学特性がひとつでも石綿と異なる場合。</p> <p>石綿と比較して、明らかに形状が異なる場合。</p>

A 機関		光学的特性の確認			
		(すべて一致)	(一部一致)	(すべて不明)	× (不一致)
形状 の確認	(石綿繊維と判定)	石綿繊維	石綿繊維	石綿の可能性 のある繊維	その他
	とは言えない、 ×ではない	石綿の可能性 のある繊維	石綿の可能性 のある繊維	石綿の可能性 のある繊維	その他
	×(石綿繊維と異なる)	その他	その他	その他	その他

B 機関		光学的特性の確認			
		(すべて一致)	(一部一致)	(すべて不明)	× (不一致)
形状 の確認	(石綿繊維と判定)	石綿繊維	石綿の可能性 のある繊維	石綿の可能性 のある繊維	その他
	×(石綿繊維と異なる)	その他	その他	その他	その他

C 機関		光学的特性の確認			
		(すべて一致)	(一部一致)	(すべて不明)	× (不一致)
形状 の確認	(石綿繊維と判定)	石綿繊維	石綿の可能性 のある繊維	石綿の可能性 のある繊維	その他
	×(石綿繊維と異なる)	その他	その他	その他	その他

(一部一致)とは、細い繊維などにおいて光学的特性がひとつでも確認できない状況を示している。これは、光学的特性がひとつでも観察できないため、石綿と一致しているとも不一致とも判断できない場合に分類される。

(すべて不明)とは、細い繊維などにおいて光学的特性がすべて確認できない状況を示している。これは、光学的特性がすべて観察できないため、石綿と一致しているとも不一致とも判断できない場合に分類される。

×(不一致)とは、光学的特性が石綿と異なる状況を示している。これは、光学的特性が観察できていて、石綿と一致しないと判断した場合に分類される。